



子供CSだより(VOL.3)

令和6年 7月12日 (金)
熊野第一小学校5・6年生CS委員会 発行

『地域の方が6年生の家庭科に協力してくださいました！』

5月28日(火)の3、4時間目、6年生が学習発表会の和太鼓演奏で使うバチ袋の制作に地域の方々がお手伝いをしに来てくださいました。

チャコペンで印をつける・アイロンをかける・しつけをする・ミシンで縫う・ひもを通すという工程でバチ袋を制作しました。最初に先生が全ての工程を通して説明した時は、よく分からない人も多く、教科書の説明を長く見つめる人もちらほらいました。しかし、地域の方々に来ていただき個別に細かく説明してもらうと、「あ、そういうことか!」「なるほど。」などの声が聞こえ、楽しそうに作業に取り掛かる人が増えていきました。最初は「難しそう。」という声が多くありましたが、地域の方に教えていただくことで安心感をもって、テンポよく制作が進んでいきました。地域の方や先生が、他の人に教えているときは、友達と協力して教え合いバチ袋の制作に取り組みました。地域の方たちは、笑顔で質問に答えて下さいました。分かるまで、何度も丁寧に説明してくださったので、途中からは、いつもいてくださる先生のように気軽に話しかけられるようになっていました。教えていただいたように、「きれいに」・「丈夫に」・「ズレがなく」を目指して、一生懸命に制作を進めました。



そして、地域の方々や友達との協力もあって無事にバチ袋を完成させることができました。完成後、家庭科室には、「このバチ袋で、学習発表会の練習頑張ろう。」「いつもの家庭科より楽しかった!」などの声が広がりました。授業終わりの号令でクラス全体で感謝を伝えましたが、その後、個人的に「ありがとうございました。」と一言いに行く人もいました。

地域の方々への感謝を伝えるためにも、学習発表会では、素晴らしい和太鼓演奏にしていきたいと思います。

(担当:CS委員会委員長 6年 井上晴輝)